2022年度　事 業 計 画 書

特定非営利活動法人　ひらかた環境ネットワーク会議

【１】事業の実施方針

一昨年来の新型コロナウイルスは次々に変異し一向に収束する気配はありません。そうした状況にあって、当法人の事業もおのずと様々な制約を受けるであろうことは容易に予測されます。最も制約を受けるのは、大人数が集まってのイベントだと思われますが、人数に関してはできるだけ密が避けられるような人数設定を行う、或はオンラインでの開催が可能な場合はオンラインを活用する、また、昨年度公共交通部会が行った「バス！のってスタンプラリー　くらわんか茶碗をさがせ」のように、形態を変えて実施するなど、それぞれの取り組みに応じた実施方法・開催形態を模索し工夫して事業を進めていきたいと考えます。

また、温暖化対策推進事業については、昨今の“カーボンニュートラル社会”に対する意識・関心の高まりを追い風に、省エネの取組みや、再生可能エネルギーなどの普及、植物によるCO2の吸収源対策などに取り組む市民が、さらに増えることを目指して内容を充実させ啓発に取り組んでいきます。

さらに法人を支える根幹となる会員については、以前より拡大を図っていかなければならないと、課題としてあげ取り組んでいますが、思ったような会員増には至っていません。とは言え、環境ミニ講座や環境ティールーム、マイゴーヤの参加者の中から12名もの方が会員になって下さいました。この12名の方々はいずれも複数年度にわたって参加されていた方々で、やはり継続すること、人間関係を築くことが大切である

【２】事業の実施に関する事項

１．特定非営利活動に係る事業

	事業名		事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	予算額	支出見込額
1	温暖化対策事業	(1)温暖化対策推進チームミーティング開催事業	地球温暖化対策事業について、月に一度ミーティングを開催し、当法人が取り組むべき課題や具体的手法、新規事業の企画、継続事業の検証などを行う。	4月1日～3月31日	枚方市全域	運営委員会	市民・事業者	￥585,000（補助金、協賛金等）	¥585,000
		(2)「我が家のエコノート」普及事業	2014年にスタートした本事業は今年9年目を迎える。初期からの継続者は多いが、ここ数年は新規参加者が数名にとどまっているため、新規拡大に力を入れる。	4月1日～3月31日					
		(3)ごみ減量推進事業	①リユースコーナーの管理運営事業 利用は堅調だが、認知度はまだまだ低い。子育てサークル等へのPRやネット掲示板なども活用し、PRに力をいれていく。	4月1日～3月31日					
			②プラごみダイエット生活推進事業 昨年の応募結果をフィードバックすると共に、どのような取り組みが実践されているのか、また支持されるのかの調査も兼ね、市民参加型の取り組みを企画し実践する。	6月～ 2月					

	事業名		事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	予算額	支出見込額
		(4)エコ行動宣言事業	本事業は5年間の継続を予定しており、今年度が最終年度となる。「エコな行動とはどういうことなのか」ということを知り、行動するきっかけとなるよう、今年度も学校等の協力も仰ぎながら広く配布する。	6月～12月					
		(5)CO2排出削減事業	カーボンニュートラル社会実現のため、広く市民に現状や課題を知ってもらい排出削減の行動を促すため、啓発ポスター掲示やステッカーの有料配布等を行う。	6月～3月					
2	環境講座開催事業	(1)自然エネルギー学校2022の開講事業	地球温暖化問題に関する講演会・パネルディスカッションを実施予定。	8月～11月	・環境保全研修	自然エネルギー部会	市民	￥30,000 (補助金、受講料)	￥30,000
		(2)環境活動スターター講座の開講事業	環境にさほど関心が無い方でも、気軽に参加してもらえるように、手作りや体験を中心とした子供や大人向けのミニ講座を8回開催。また「環境ティールーム」として、日常生活での環境に関わる疑問や、社会で話題になっている事柄などを出し合う座談会方式の講座や見学会を8回開催	6月～3月	環境情報コーナー・環境保全研修	事務局		￥19,000 (受託費、受講料)	¥19,000
		(3)くらわんか塾開催事業	広く市民向けに、環境についての知識・情報を提供し、環境意識の啓発を目指し、年2回程度の講座を実施する。	6月～3月	環境情報コーナー・環境保全研修	事務局		￥10,000 (補助金等)	¥10,000
3	中間支援事業	(1)環境団体活動交流事業	エコフォーラムを活用し、関係団体との交流や連携の機会を設ける。	4月1日～3月31日	市内各公共施設及び市内各所	事務局	市民・団体・事業者	￥40,000 (補助金等)	￥40,000
		(2)環境団体活動支援事業	次の2事業を引き続き行う。 ①エコキャップ回収運搬事業 ②他団体支援協力として各種相談や広報ツール作製支援などを行う。						

	事業名		事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	予算額	支出見込額
4	ひらかた エコフォーラム 開催事業		枚方市との共催で開催予定。各種表彰の他、楽しみながら環境に関心をもってもらう場とすると共に、他団体や会員全体交流の機会にも活用する。開催に当たっては、部会の枠を超え、団体全体で取り組むことは勿論、コロナの状況をかんがみ、柔軟に取り組む。	2月	サプリ村野	運営委員会	市民・団体・事業者	￥230,000 (補助金等)	￥230,000
5	環境情報コーナーの運営業務委託事業		枚方市の委託事業として「枚方市環境情報コーナー」の管理等運営を行う。環境情報コーナー開設から８年が経過し、環境講座開催や各種事業の受付、リユースコーナーの開設により、利用を伸ばしてきたが、さらに多くの市民に情報コーナーを知ってもらい活用いただけるよう情報発信や内容の充実を図っていく。	4月1日～3月31日	環境情報コーナー・環境保全研修	運営委員会	市民	￥280,000 (受託費)	¥280,000
6	総会及び会員交流会等開催事業		６月に通常総会を開催する。コロナ禍でこの２年間は会員の本人出席による開催が実現できていない。特に交流会は団体にとって、会員意識の向上と団体としての組織強化のためにも重要と考え、開催方法を検討し、交流会を開催する。	6月	環境保全研修室	事務局	市民	￥30,000 (会費)	¥30,000
7	広報事業	(1) 会報誌[環境ひらかた]発行事業	「環境ひらかた」を年4回発行する。当団体の活動を伝え、環境課題についてより理解関心をもってもらえるような紙面づくりを心がける。	4月1日～3月31日	事務所	事務局	市民	￥240,000 (会費)	¥240,000
		(2) HPの管理運営事業	様々なきっかけ通じてHPを見てもらえるように工夫するとともに、内容のさらなる充実を図っていく。						
		(3) その他の広報活動	FBの活用を再開する。 他のSNSの更新頻度をあげていく。 枚方市のFBへの掲載を依頼したり、機関紙など、他団体へのPRも行っていく。						

	事業名		事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	予算額	支出見込額
8	自然エネルギー普及啓発事業		・自然エネルギー学校2022開講事業 地球温暖化問題に関する講演会・パネルディスカッションを実施 ・2050年カーボンニュートラル社会の実現のため、自然エネルギーへの理解と普及をめざし、小水力発電施設へのバス見学会等の啓発活動を行う。	4月1日～3月31日	枚方市内	自然エネルギー部会	市民	環境講座開講事業費参照	環境講座開講事業費参照
9	モビリティ・マネジメント事業	(1)「ひらかた交通タウンマップ」作製配布事業	「ひらかた交通タウンマップ」及び啓発チラシを年２回更新・作成し全転入世帯に配布する。また、市内の公共施設や駅にも設置し広く市民に活用してもらえるようにする。	4月1日～3月31日	枚方市役所及び支所	公共交通部会	市民	￥1,050,000 (受託費)	¥1,050,000
		(2) 公共交通利用促進事業	①「バス！のってスタンプラリー」の実施 市内の名所や歴史文化史跡などを巡るイベント「バス！のってスタンプラリー」を、三密を避けるために1日イベントではなく長期で参加できるものを実施し、公共交通の利便性と枚方のまちの楽しさを体験してもらう。 ②「ひらかた交通すごろく」の活用 ③交通タウンマップの普及促進の取り組み 寝屋川市をはじめ、他自治体へタウンマップの受注を働きかけ、枚方市周辺も含めた公共交通利用促進に努める ④公共交通に関係する絵か工作物の募集を夏休み前に行い、夏休みの作品展など学校に提出した後に、応募して貰う様な取り組みを行う。	4月1日～3月31日	枚方市全域と周辺都市の一部				
10	まちづくり推進事業	歴史文化遺産の保存と活用事業	環境スターター講座と連携し、枚方市内のまち歩きやフォトコンテストを開催することで、わがまちの環境を知り、未来にむけての歴史的文化遺産のあり方を考える。	6月～10月	枚方市内	まちづくり部会	市民	￥10,000	￥10,000

	事業名		事業内容	実施予定日	実施予定場所	担当	対象者	予算額	支出見込額
11	環境教育推進事業	(1)環境教育の出前授業の実施事業	今年度も引き続き市内学校園をはじめ各種団体等への出前授業を実施する。新メニューを加え、SDGsの目標との関連を明確にした「改訂版出前授業プログラム」を作成。 期首にそれを全小学校へ依頼文と共に発送し、その後適宜学校訪問を行い、より多くの学校で出前授業に取り組んでもらえるよう働きかけをしていく。	4月1日～3月31日	枚方市内学校園	環境教育部会	市民・児童・生徒	￥140,000 (会費、寄付金)	￥140,000
		（２）環境啓発・環境教育ツール作成事業	使用器材のメンテナンスをしっかり行うとともに不測の場合に備えて、「リカバリー用のパーツ」を用意する。 また「授業内容」は、学校側が「やってもらいたいと思っている授業」「学校側のニーズ」を取り込んで、それを「環境啓発に繋げる内容にした授業」を提案して行く。 そのための新規メューを積極的に開発していく。						
12	人材育成事業	インターンシップ受け入れ事業	夏休みと春休みの年2回、インターンシップとして大学生を受け入れる。これからの地球を担う若い世代への環境啓発、そしてリーダーとなっていける人材を育てる。また、若い世代の感覚を把握し、我々の活動や啓発スタイルへの参考とさせてもらう。	8月～9月 2月～3月	事務所	事務局	大学生	¥10,000	¥10,000
		インターン生フォローアップ事業	インターン終了後も環境活動に関心をもってもらうため、いつでも相談に来れるような継続した関係づくりを行っていく。具体的には、スタッフとしてイベントへの参加の呼びかけや、SNSや会報誌を通じての情報提供も行う。	4月1日～3月31日					

２．収益事業　　該当計画なし